



ついに時は来た、健闘を祈る！

◆ 全国 53 万人の晴れ舞台、初の共通テスト試験へ

いざ共通テスト試験を目前にして、尻込みをしている人はいませんか？ 受験生は誰でも心に不安を秘めて試験に臨んでいます。緊張を生み出す交感神経は、一方で集中力を高めてくれています。「自分はいま、緊張しているんだ」と冷静に自覚すれば問題ありません。けれど過度な緊張、まして萎縮する必要など全くありません。

共通テスト試験は『全国の受験生に用意された晴れ舞台』であって、主役は皆さん一人ひとりなのです。試験場、試験官、試験問題など全ては、皆さんが思い切り力を発揮するために準備されたものです。試験当日は試験場や大学関係者に感謝の気持ちをもちつつ、まず自分自身がベストを尽くすことに専念してください。そうして迎えるテスト当日、支えてくれた家族に「これまでありがとう、頑張ってくるね」と一言伝え、胸を張って出発しましょう。

◆ 前日 1 / 15 (金) の過ごし方

さて、ハードな日課をこなしてきた皆さんにとって、前日の受験準備日はコンディションを整え、自分を取り戻すよい機会です。疲労回復に努めるとともに、気力の充実をはかることを目標にしましょう。右面や裏面を参考に、試験会場で沸きあがる闘志と冷静沈着な判断力とをあわせもった自分の姿をイメージしてみてください。

学習は、がむしゃらに問題を解くよりも、今までやってきた問題集や特編教材の重要事項を再確認することがよいでしょう。自分の学習の軌跡、積み重ねた努力を辿りましょう。先輩たちの感想に「緊張してよく眠れなかった」「1日目は疲れて2日目の学習が難しい」とあります。前日の朝こそ早めに起床し、日中は数学と理科に、その後は英語・国語・社会の見直しに取り組みしましょう。もちろん、いつも通りに登校して学習するのもいいでしょう。

1/18(月)9:00 自己採点とリサーチ提出

全てを終えたら、一晩の休息をとろう。そして、どんな結果も受け入れて立ち上がろう。自己採点とリサーチ提出はその第一歩です。テスト翌日から仲間と再スタートしよう！

【持ち物】 問題冊子、鉛筆、ボールペン、電卓（スマホの代用可）

緊張する人。

それは、弱い人だろうか。
臆病者だろうか。

ちがう。
それは、本気の人だ。

たくさんの、努力を背負って。
たくさんの、想いを抱いて。
戦いに挑む人だ。

共通テスト試験当日の様子

1. 入構から受験者入室時刻まで

- 試験場入口で受験票を提示する。案内掲示に従って、指定された試験室へ移動する。
試験室は受験型、とくに午前の科目数によって異なることが多い。
なお、理社の2科目登録受験者と1科目登録受験者は完全に別室である。
- 受験番号票が貼付された机を確認。荷物置き場は会場によるが、多くは試験室内へ持ち込みである。
- 受験者入室時刻までは自由となるので、トイレなどを済ませる。
- 受験者入室時刻は、1日目の午前科目は試験開始時刻の25分前まで、それ以降は15分前まで。
ただし、リスニングは17時05分まで。
- 遅刻は試験開始時刻後の20分以内にかぎり認められる。ただし、リスニングは17時10分まで。



2. 受験者入室時刻から試験開始まで <指示に従って下記の順に確認後、開始時刻を待つ>

★ 全日程のうち、最初の試験科目時に、受験票、写真票にカバーシールを貼る。ゴミは持ち帰る。

(1) スマホや音楽プレイヤーなど、音の出る機器をカバンから机の上にすべて出す。

→アラーム解除、電源オフにしカバンにしまう。試験中に鳴ると、試験官がカバンごと室外撤去。

(2) 時計の確認

→時報、アラームなどの解除（時計の操作には習熟しておくこと、解除できないと取り上げ）

(3) 以下の内、必要な物を机に出す。試験中にポケットやカバンから取り出すことはできない。

黒鉛筆、鉛筆キャップ、シャーペン、消しゴム、鉛筆削り、時計、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュ（中身のみ）

(4) 問題冊子（地歴公民はビニール袋内にセット、ゴミは持ち帰り）、マークシートが配布される。

(5) 問題冊子表紙および裏表紙の注意事項を読む。指示があるまで、問題冊子を開いてはいけない。

(6) マークシートに受験番号および選択科目をマークする。

* 以上を開始時刻3分前には終了し、開始時刻を待つ。

3. 試験時間

・開始：**ブザー** + 「解答はじめ。」

・途中：「残り10分間です」

・終了：**ブザー** + 「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いて問題冊子を閉じてください。」

「解答やめ」の指示があったら、すぐに手を止めること。不正行為になります！

・回収：試験官が机間を回って、マークシートを回収。確認・点検作業の後、休み時間となる。

連続2科目間の10分間は、そのまま待機。トイレ不可、荷物にも触ることができない。

*試験中にポケットやカバンから、物を取り出すことはできない。

*ブザーがないのは、午前科目2科目の1限終了時と2限開始時、リスニング時である。

4. その他（『受験場の注意』p.11-12参照）

・以前、大変なニュースになって以来、不正行為は厳しく対処されます。十分に注意してください。

①「不正行為となる」は、受験の中止と退室、以降の受験不可。受験済みの科目も無効となる。

②「不正行為となることがある」による警告は、すべて記録されていく。そのため、②を複数回繰り返すと「指示に従わず、不正行為と認定される」ために、失格となる。